

「社会で生きて働く資質・能力」の育成（3年次）
 小学校サブテーマ：「深い学び」の実現を通して

1日目 7月24日(月)

【公開授業Ⅰ】(9:20～10:05)

教科等	学年	授業者	単元(題材)名	本授業の主張点
図画工作科	1	石松可奈子	ぺったんはかせ コロコロめいじん (造形遊び)	算数で学んだ形や面に進んで働きかけ、材料に絵の具を付けて同じ形を並べて写す、重ねて写す、形や色の組み合わせを楽しむなど、体をいっぱい使ってつくりだす喜びを味わう児童の姿をお見せします。
国語科	2	松尾 達也	せつめいしよを書こう ～「馬のおもちの作り方」～	本文から、「事柄の順序」や「作手順」等の説明の工夫を予想していきます。交流を通して、友達の話やヒントコーナーを参考にして、さらに自分の予想を多く、はっきりと持つように取り組む児童の姿をお見せします。
理科	3	山本 修三	ゴムや風のカ	風やゴムの力の実験から得た学びを活かし、ゴムの太さや物の進む距離について、量的・関係的な見方を働かせ、実験のまとめ方を構想する姿をお見せします。
外国語科	6	松下 大介	How's your Summer Vacation? ～伝えてみよう、比べてみよう～	want to ～などの現在形の表現を生かして夏休みの予定を伝え、他者と過ごし方の違いを比べるという学習課題に対して意欲的に取り組もうとしている児童の姿をお見せします。

【公開授業Ⅱ】(10:20～11:05)

教科等	学年	授業者	単元(題材)名	本授業の主張点
国語科	3	中尾 通孝	大豆ドキュメンタリーをつくろう ～「すがたをかえる大豆」～	『すがたをかえる大豆』を学び始めるにあたって、ドキュメンタリー動画を作るために、自分達で計画を立てながら、文章の内容と動画の内容を比較しながら選び、学習を進める姿をお見せします。
図画工作科	3	島崎 智朗	この木なんの木 気になる木 (造形遊び)	社会科と関連付けた題材により、材料である木切れへの思いが高まり、生活や社会とのつながりを実感することができるようにします。また、「図エアルバム」を活用することで、つくりだした意味や価値を自覚する児童の姿をお見せします。
外国語活動	4	小林 佳愛	This is my favorite place.	アメリカの大学生に、附属小学校の魅力伝えるという目的意識をもち、自分のお気に入りの場所について、相手に分かりやすい工夫して伝え合う児童の姿をお見せします。
理科	5	溝口 賢一	もののとけ方	児童が水に溶けた食塩の存在について、実体的な見方を働かせながら予想・仮説を立て、重さに着目しながら食塩の存在を証明していく姿をお見せします。

【分科会①】(11:20～12:30)

教科等	提案者	授業者	研究テーマ	指導助言者	司会者	共同研究者(佐賀大学)
国語科	白井 雄大	松尾 達也 中尾 通孝	「言葉の資質・能力」と「学び方の資質・能力」を相乗的に育む授業づくり	中村 謙輔 (唐津市立成和小学校 校長)	附属小学校 国語部	竜田 徹
理科	溝口 賢一	溝口 賢一 山本 修三	自然に親しみ、科学的な探究を楽しむ理科の授業づくり	平山 忠直 (神埼市立千代田中部小学校 校長)	峰 福太郎 (唐津市立外町小学校 教諭)	岡島 俊哉 後藤 大二郎
図画工作科	島崎 智朗	石松可奈子 島崎 智朗	児童が自ら創造する図画工作科の授業づくり	富永 千晶 (伊万里市立波多津小学校 校長)	中野 和幸 (佐賀市立日新小学校 指導教諭)	栗山 裕至
外国語活動・ 外国語科	松下 大介	松下 大介 小林 佳愛	考え、表現し伝え合う外国語教育の授業づくり	松尾 美値余 (鳥栖市立田代小学校 指導教諭)	喜多 千鶴 (白石町教育委員会 指導主事)	林 裕子 吉村 圭

【公開授業Ⅲ】(13:30～14:15)

教科等	学年	授業者	単元(題材)名	本授業の主張点
道徳科	2	田中 大介	友だちと なかよくするには?	児童の問いから課題を設定し、登場人物ごとの心情に着目して多面的・多角的に考えられるようにします。その上でよりよい解決方法を話し合うことで、自分なりの納得解を得ている児童の姿をお見せします。
特別活動	4	矢川 亮太	4の2レインボーワールド !!	実践の過程を「友達や学級の姿」と「活用した学び」の2つの視点で振り返り、集団の働きかけや自身の頑張りによる成長を実感し、各教科等の学習や次の実践への意欲を高めている児童の姿をお見せします。
家庭科	5	渡島 優衣	おいしい 楽しい 調理の力	児童が材料に合わせたゆで方や切り方等の学びを生かして、野菜をゆでる調理の計画を見直したり、新たに立てたりして課題を解決しながら、生活へ生かそうとする意欲を高める姿をお見せします。

【分科会②】(14:30～15:40)

教科等	提案者	授業者	研究テーマ	指導助言者	司会者	共同研究者(佐賀大学)
家庭科	渡島 優衣	渡島 優衣	主体が立ち上がり、課題を解決する力が育つ家庭科の授業づくり	福田 啓子 (唐津市立巻木小学校 校長)	前田 寧々 (鳥栖市立鳥栖小学校 教諭)	中西 雪夫
道徳科	田中 大介	田中 大介	よりよい生き方を求め続ける道徳科の授業づくり	田崎 正剛 (武雄市立武雄小学校 校長)	山下 健太 (佐賀市立本庄小学校 教諭)	名倉 一美
特別活動	矢川 亮太	矢川 亮太	学びと将来をつなげ、仲間と共に成長を志す子供が育つ授業づくり	井原 竹始 (佐賀市立循誘小学校 校長)	江口 将史 (佐賀市立本庄小学校 教諭)	成松 美枝

【公開授業Ⅳ】(8:45～9:30)

教科等	学年	授業者	単元(題材)名	本授業の主張点
体育科	1	宮司健太郎	水遊び ～みずとともだち～	水の中を移動したり、もぐったり、浮いたりする遊びを通して、水の中で活動することの楽しさに触れながら、自分が選んだ遊びにこだわりをもち、夢中になって楽しむ児童の姿をご覧ください。
生活科	1	阿嘉 明彦	はなのようすをつたえよう 「レインボーフラワーロード」	45分で何ができる？自分や友達が育ててきた大好きな花との関わりを通して、新しい気付きを獲得し、伝え合う児童の姿を是非ご覧ください。
社会科	3	堀元 公幹	安全なくらしを守る人びとの仕事	児童が交通事故を自分事の問題として捉え、佐賀市の交通事故を減らすためにどんな取組を行うべきかということについて、追究の視点を生かして話し合う姿をお見せします。
算数科	5	廣瀬 圭吾	正多角形と円	円周を求める公式を用いて、トラック競技において走る長さを等しくするにはスタート位置をどれだけずらせばよいか、必要な条件を選択して問題解決することで、内容的価値、教育的価値、社会的価値の側面から数理への学びを深める姿をお見せします。
音楽科	6	御厨 有花	いろいろな音色を感じ取るう	声の響きを重ねた「ボイスアンサンブル」で音楽づくりを行います。声の音色やリズムの特徴、音の重なりを聴き取り、全体のまとまりを考えながら、身近な音楽を用いて思いや意図をもってつくる児童の姿をお見せします。

【公開授業Ⅴ】(9:50～10:35)

教科等	学年	授業者	単元(題材)名	本授業の主張点
音楽科	2	中尾 彩香	せいかつの中にある音を楽しもう	生活の中にあふれている音を、声で表現します。声を組み合わせたり、重ねたりすることで身の回りの音が音楽になることに気付き、そのよさや面白さを実感して表現する児童の姿をお見せします。
社会科	4	本田 隆	県内の特色ある地域 焼き物づくりが盛んな唐津市	陶器である唐津焼が一般の家庭になかなか普及しない現状を捉え、唐津焼をより多くの人に使ってもらうためにはどんな取組を行うべきかについて、追究の視点を生かして議論する姿をお見せします。
体育科	5	寺田 隆宏	水泳運動 ～楽に、長く～	自分なりの泳ぎ方で距離的・時間的な長さに挑戦していくことを通して、泳法の良さに気付き、泳ぐ距離や浮いている時間を伸ばしたり記録を達成したりする楽しさや喜びを味わう児童の姿をお見せします。
算数科	6	北島 光浩	拡大図と縮図	児童が、鯨の門の高さの求め方を考えることを通して、相似、単純化・理想化、測量という内容的価値、教育的価値、社会的価値の3つの側面から数理のよさに触れる姿をお見せします。
総合的な学習の時間	6	白井 雄大	「鯨っ子学習」 ～伝え方を考えよう～	国語科の文章構成、算数科の図表・グラフの特徴、理科の考察といった各教科等の学びを活用し、探究してきた内容を分類、構造化しながら、まとめ方を考える児童の姿をお見せします。

【分科会③】(10:50～12:00)

教科等	提案者	授業者	研究テーマ	指導助言者	司会者	共同研究者(佐賀大学)
社会科	堀元 公幹	堀元 公幹 本田 隆	実社会と自分をつなぐ社会科の授業づくり	浦川 雅雄 (玄海みらい学園 教頭)	齊藤 大貴 (佐賀市立本庄小学校 教諭)	後藤 正英
算数科	北島 光浩	廣瀬 圭吾 北島 光浩	児童が数理への学びを味わう算数科授業づくり	中村 初男 (伊万里市立松浦小学校 校長)	立石 耕一 (唐津市立浜崎小学校 教諭)	米田 重和
音楽科	御厨 有花	御厨 有花 中尾 彩香	児童が音楽のよさや面白さや美しさを追究する授業づくり	古賀 一成 (佐賀市立芙蓉小学校 副校長)	江頭 範朗 (基山町立基山小学校 教諭)	荒巻 治美
体育科	寺田 隆宏	寺田 隆宏 宮司 健太郎	児童が運動を面白くする体育科の授業づくり	西村 雪彦 (多久市教育委員会学校教育課 課長)	小川 雄也 (伊万里市立立花小学校 教諭)	堤 公一
生活科	阿嘉 明彦	阿嘉 明彦	自らの生活をつくり出す児童を育てる生活科の授業づくり	豆田 幸彦 (吉野ヶ里町立三田川小学校 校長)	森田 祐介 (鳥栖市立若葉小学校 教諭)	黒田 圭介

【授業研究会】(10:50～12:00)

教科等	提案者	授業者	研究テーマ	司会者
総合的な学習の時間	松下 大介	白井 雄大	未来を切り拓き、よりよい生き方を探究する児童生徒の育成	附属小学校 総合部

日時：令和5年7月24日(月)・25日(火)
(両日とも、小学校のみ開催)
※参加費：2000円(学生 1000円)

◎講演 (7/25(火)14:20～15:50)
講師：大妻女子大学 教授 澤井陽介先生
演題：「見方・考え方を働かせて深い学びを目指す授業づくりの具体策」

【お問い合わせ先】
佐賀大学教育学部附属小学校
〒840-0041
佐賀県佐賀市城内二丁目17番3号
(研究主任) 廣瀬 圭吾
TEL:0952-26-1005 FAX:0952-26-2049
http://fusho.pd.saga-u.ac.jp/

◇申込について◇



※申し込みについては、左記のQRコード、または、学校HPから行うことができます。
学校HP URL: <http://fusho.pd.saga-u.ac.jp/>